

2026年6月30日
楽待株式会社

楽待の「キャッシュフローシミュレーション」機能 累計利用回数500万回を突破！

物件選びを「数字」で支える楽待の人気機能、利用拡大が続く

本リリースのポイント

- ・楽待の人気機能「キャッシュフローシミュレーション」の累計利用回数が500万回を突破
- ・物件価格や利回り、築年数などを入力するだけで、購入後の50年先の収支を自動試算できる
- ・PC・スマートフォンアプリの両方に対応し、内見の合間や移動中でもその場で試算可能



楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）が運営する不動産投資プラットフォーム「楽待」（<https://www.rakumachi.jp/>）の物件収支試算機能「[キャッシュフローシミュレーション](#)」の累計利用回数が、2026年5月末時点で500万回を突破しました。物件価格や利回り、物件構造や築年数などを入力するだけで、購入後の収支やキャッシュフローを自動で試算できる無料機能で、物件選びを「数字」で正確に判断する手助けをしています。

「キャッシュフローシミュレーション」とは

「キャッシュフローシミュレーション」は購入後の物件の収支を試算できる機能です。楽待に掲載されている物件だけでなく、物件情報を自分で入力して試算することも可能です。物件価格・利回り・構造・築年数・建物面積の基本情報に加え、自己資金・金利・ローン期間・入居率などの条件や大規模修繕費や管理費・修繕費などの運営条件を入力するだけで、毎年のキャッシュフローや売却時の利益までを瞬時に算出します。家賃収入や表面利回りだけでは見えない「最終的な手残り」を購入前に確認できる点が特徴です。



スマートフォンの楽待アプリからも利用可能で、外出先や内見の合間にもその場で試算が行えます。無料の会員登録で月3回まで利用でき、これから不動産投資を始める方からベテラン投資家まで幅広く活用されています。さらに有料会員サービス「[楽待プレミアム](#)」では、シミュレーション機能が使い放題になるほか、プレミアム限定の記事・動画見放題、独自機能「賃貸経営マップ」、特定の不動産会社のブロック機能など、より踏み込んだ機能を提供しています。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5600社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数160万人、総再生回数は11億回にのぼります（2026年6月時点）。

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

楽待

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2025年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2025年8月）

*2 自社調べ（2023年4月）

